

【町長挨拶】

今日3月11日というのは私どもが決して忘れることのできない日でございます。私は毎年、トーサイクラシックホール岩手で東日本大震災追悼式に出席しております。2011年3月11日午後2時46分。マグニチュード9.0、これは日本の観測史上最大の規模です。そして亡くなられた方、行方不明の方は2万2000人超えると言われております。大船渡市や宮古市では約40mの津波が襲いました。被災した面積は約560㎢。矢巾町は67㎢なので10倍まではいかないが、とてつもない面積です。

今日で15年になります。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された方へお見舞いを申し上げます。県や市町村の復旧・復興については、ハード面はかなり進んでいますが、心のケアなどソフト面は今後も力を合わせて行わなければいけないと思っています。そしてやはり災害時は、津波てんでんこです。正常性バイアス、「自分だけは大丈夫だ」という思い込みは災害時には絶対に通用しません。自分の命は自分で守らなければなりません。今日は改めてそのことを考える日となります。

【内容発表】

1 災害時における支援協力に関する協定締結について

（学校教育課・学校給食共同調理場）

町内において避難所の設置が必要となる大規模な災害が発生、もしくは発生する恐れがある場合に、炊き出し等の支援に関する協定を締結します。これにより避難所への迅速な食事提供が可能となります。協定締結は、現在学校給食における調理等の業務を委託している株式会社東洋食品様と行います。株式会社東洋食品様は全国で給食等の調理業務を受託しており、既に43の自治体と協定を締結しています。東北では山形市奥入瀬町に続いて矢巾町が3例目で、岩手県内では初めてです。

締結式は3月25日（水）午後1時30分から、役場3階庁議室で実施します。詳しい内容につきましては、資料をご覧ください。

2 矢巾町徳丹城春まつりの開催について（文化スポーツ課）

4月25日（土）、第20回徳丹城春まつりを開催します。徳丹城春まつりは史跡徳丹城跡を会場に、歴史文化に親しむ祭りを開催することにより、徳丹城跡公園の活性化及びまちづくりに寄与することを目的としています。今年も、屋台村、フリーマーケット、クラフト市など多数の出展があります。ステージイベントは、西徳田さんさ踊り、町内の保育園・こども園による郷土芸能や太鼓の演奏、南昌みらい高等学校音楽部による合唱等を予定しています。また、今年も餅まきを実施します。さらには、矢巾町指定有形文化財佐々木家曲家の前で、町外郷土芸能団体の演舞を実施します。この機会に曲家を背景に演舞する郷土芸能を鑑賞するのはいかがでしょうか。今年もより多くの方々のご来場をお待ちしております。

【質疑】

《災害時における支援協力に関する協定締結について》

●記者

矢巾町が炊き出し等の食事関係で災害の協定を結ぶことは過去にもあったのか。

●担当者

今回が初めてです。

●記者

炊き出しを行う流れをもう少し細かく教えてほしい。

●担当者

流れとしては①避難所が設置される②設置を受けて食事の提供の申し出を町から受け③調理輸送を行う、という形になります。東洋食品様の人員等の状況もありますが、必要に応じて避難所までの配送の請け負っていただけるということとなっています。

《矢巾町徳丹城春まつりの開催について》

●記者

今回はチャグチャグ馬コの行列や行進は行わないのか。

●担当者

今回の春まつりでは実施しないこととなっております。

(9時45分 終了)